

大分医療センター
広報誌

vol.08
2019年

あいしん 大分



大分医療センター
 創立40周年記念祝賀会・第11回豊水会 …… 2
 オープンシステム運営協議会・
 医師会合同臨床研究会開催 …… 4
 連携医療機関のご紹介
 みやざき内科リウマチクリニック …… 5
 三好眼科内科医院 …… 6
 新人看護師「院外リフレッシュ研修」 …… 7
 診療科紹介 消化器内科 …… 8
 国立病院機構QC活動奨励表彰令和元年度グループ最優秀賞 …… 8
 サマーコンサート …… 9
 大分市消防隊との懇親会を行いました …… 10
 暑気払い …… 10
 大在地区納涼盆踊り大会 …… 10
 新任挨拶 …… 11
 人事異動 …… 11
 編集後記 …… 11
 外来診察医担当表 …… 12



大野川河川敷 コスモス満開（撮影：奈須伸吉）

大分医療センター 創立40周年記念祝賀会・第11回豊水会

9/7
(土)



大分市のトキハ会館で当院の創立40周年記念祝賀会とOB会の第11回「豊水会」を合同で開催いたしました

当院は昭和54年4月に現在の大在の地、つまり国立療養所二豊荘の敷地内に旧国立大分病院と二豊荘が統合して新しい国立大分病院として開院以来、40年の歳月が経過しました。その間、平成16年4月には独立行政法人国立病院機構 大分医療センターと名称を変更して今日に至っています。

昭和から平成へと元号が変わった年に開院10周年を迎えました。今回は平成から令和へと元号が変わった年が、偶然、開院40周年を迎える節目の年になりました。

また、OBと現職の会員相互の親睦を図る目的のOB会である「豊水会」も同時に開催させていただきました。

本来、豊水会は2年毎に開催されることになっていましたが、前回平成28年に開催された第10回豊水会で新しく外来棟の建替えが終わって、そのお披露目を兼ねて第11回目を開催する予定になっていました。ところが、外来棟建替えは国立病院機構の財政の逼迫により凍結になりました。そこで、今回、開院40周年記念祝賀会とご一緒させていただいた次第です。



さて、世間では一生に一度の祭典との歌い文句で9月20日から開催されるラグビーのワールドカップが大分でも期間中に5回も開催されることになり、慌ただしくなっています。

令和元年9月7日（土）祝賀会当日は豊水会の幹事会・総会が午前11時30分から2時間ほどありました。祝賀会の始まる前に、祝賀会出席者全員の記念写真撮影があり、午後1時から祝賀会が盛大に開催されました。皆さんお忙しい中、100人余りの方が参列してくださいました。

亀之園管理課長の司会のもと、國分事務部長の開会の辞から始まりました。私、院長の挨拶で当院の主な歴史と豊水会のことについて話させていただきました。来賓祝辞では3人の方々にお話をいただきました。まず、大分大学学長の北野正剛先生から格調高いお話をいただきました。次に当院の属する大分東医師会の会長の澤口博人先生から、そして大分市消防局局長の針宮誠司様からも貴重なお言葉をいただきました。乾杯の音頭をとっていただいたのは、当院のOBでもある大分大学消化器・小児外科教授の猪股雅史先生でした。

余興は当院の近くにある日本文理大学の沖縄県人会による、迫力のあるエイサーを演じていただきました。その後、病院の思い出として職員から集めたたくさんの昔の写真を、渋谷放射線技師長がスライド編集し、音楽や文章を付けて、エンドロールのように流しました。



創立当時の国立大分病院



日本文理大学沖縄県人の会のみなさんによるエイサー

最後の万歳三唱は豊水会会長の野田名誉院長から今回、会長に交代しました室名誉院長にさせていただきました。

祝賀会が無事滞りなく盛会のうちに終了しましたのも、事前に準備をしていただいた奈須副院長以下準備委員会の方々と職員の皆さんの賜です。心より感謝いたします。

大分医療センター院長 穴井秀明

9/29
(木)

オープンシステム運営協議会・ 医師会合同臨床研究会開催

オープンシステム運営協議会並びに当院と地域の医師会による合同臨床研究会を
トキハ会館にて開催いたしました。

運営協議会では、当院の穴井院長の挨拶に始まり、澤口大分東医師会会長の挨拶、新委員の紹介、院外委員（大分東、大分郡市、大分市、臼杵市、津久見市の医師会）の方々から地域医療連携に関する要望やご意見などをいただきました。

引き続き行われた合同臨床研究会には、各医師会から46名、当院から医師19名を含む69名に加え、地域の救急医療を支える大分市消防局、臼杵市消防本部の救急隊員（17名）の方々、総勢132名の参加数となりました。研究会は穴井院長による「大分医療センターの今」、大分市消防局の堤消防指令による「大分市消防局の現状」、田畑整形外科部長による「明日の臨床から使える、股関節部痛（そけい部痛）の鑑別疾患」について、最後に、嶋崎代謝・内分泌内科部長による「高齢者の糖尿病管理について」の講演をしていただきました。4名の演者の講演は私たちが普段聞くことのできない貴重な講演でした。

研究会終了後の懇親会では、穴井院長の挨拶、澤口大分東医師会会長の乾杯で始まり、会場内では、日頃、地域医療連携でお世話になっている地域の医師会の先生方や救急隊員の方々と会話が弾み有意義な時間を過ごしたと思います。

最後になりましたが、ご講演いただいた演者の方々に感謝するとともに、お忙しい中参加していただきました医師会の先生方及び救急隊の方々、そして職員の皆様にお礼申し上げます。

（経営企画室長 長下和裕）

田畑整形外科部長「明日の臨床から使える、股関節部痛（そけい部痛）の鑑別疾患」

嶋崎代謝・内分泌内科部長「高齢者の糖尿病管理について」

懇親会の様子



連携医療機関のご紹介

みやざき内科リウマチクリニック

所在地	大分市牧1丁目3-15
TEL/FAX	097-558-5600 / 097-558-3010
診療科目	内科、リウマチ科
病床数	なし
診療時間	9:00~12:30 14:00~18:00
休診日	日曜、月曜、祝日、年末年始



院長 宮崎 吉孝



おかもと内科を継承して昨年3月に開院しました。主にリウマチと骨粗鬆症の診療を行っています。関節エコーによるリウマチの早期診断、4台の骨密度測定装置を活用して正確な骨密度測定を行っています。自治会、会社などに出向いて無料で骨密度出張測定サービスを実施しています。その他内科全般、各種ワクチン接種も行っています。リウマチと骨粗鬆症は歯科との連携が不可欠です。県内26軒の歯科医と連携しています。



三好眼科内科医院

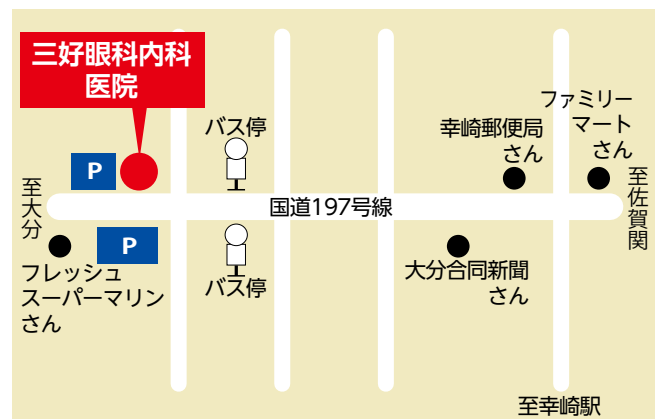
所在地	大分市大字馬場266		
TEL/FAX	097-576-0011 / 097-576-0051	E-mail : j-miyoshi@camel.plala.or.jp	
診療科目	眼科・内科		
病床数	なし		
診療時間	【内科・眼科】月～土 9:00～12:00 【内科】月・火・木・金 14:00～18:00 【眼科】月・木・金 15:00～18:00 (火曜午後手術日)		
休診日	日曜、祝日、年末年始 ※午後：水曜・土曜		



院長 三好 和



当院は内科と眼科による連携で診療にあたり、内科は重松利行・眼科は三好和が担当しております。内科では内科全般検査、治療に対応しております。眼科では眼科全般の診療に加え白内障、緑内障、網膜硝子体、眼瞼、涙道など日帰りできる手術を行っています。患者さんとのコミュニケーションを大切にし、気軽に相談できる地域医療を目指しております。また、医療センターの先生方、職員の方々には患者さんの事でいろいろとお世話になっております。今後ともよろしくお願いたします。



7/12
(金)

新人看護師「院外リフレッシュ研修」



「同期の仲間との交流を通して、心身のリフレッシュを図る」ことを目的に、大分スポーツ公園宿泊研修センター「希感舎」でリフレッシュ研修を行いました。

今年度は、コミュニケーションオフィス taz の石本 田鶴子先生に「幸せな人生のヒント～看護師として歩んでいくために～」をテーマに講義を行っていただきました。新人看護師として、1.挨拶は自分から行う、2.人の話をしっかり聴く、3.分からないことはその場で質問する、4.自分の考えや思いをはっきりと伝える、5.人に頼ることを恐れないことを学びました。ワークを取り入れながらの研修であり、同期との久しぶりの交流にたくさんの笑顔が見られていました。

また、交流会では、院長・事務部長・統括診療部長・看護部長・副看護部長・各病棟の師長さん方にも参加して頂きました。日頃、聞けないような諸先輩方の新人時代の話も聞かせていただき、様々な教えも得るこ

とができ、新人看護師にとってこれからの励みになったと思います。

今回の研修を通して、新人看護師からは、「悩んでいるのは自分だけではない。明日からまた頑張ろうと思う。」という言葉も聞かれ、リフレッシュでき、明日への活力へと繋がる意義深い研修になったと思います。

(1階病棟 教育委員)



今回のリフレッシュ研修では、コミュニケーションについて学ぶことができ、看護師として働いていく上で、非常に大切なことなので、しっかりと活用していきたいと思いました。

また、夜勤が始まり、同期全員が集まって話をする機会がない為、研修を通して、自分だけが悩んでいるのではなく、他の同期も同じ悩みを持っている事を知ることができ、より一層頑張っていこうと思いました。今後、今回の研修で学んだことを活かし、同期と共に日々精進していこうと思います。

(5階病棟 新人看護師)



消化器内科

Gastroenterology

消化器内科部長
山下 勉



大分医療センター消化器内科では、肝疾患、消化管疾患、胆膵疾患と消化器内科のほとんどの領域をカバーできるスタッフが揃っています。

現在消化器内科のスタッフは7人で、肝疾患は山下、消化管疾患は豊田、胆膵疾患は大塚がそれぞれリーダーとなり、若い医師4人とともに外来・入院診療にあたっています。急性肝炎、吐下血、胆管炎等々の急患も24時間365日受け入れ可能な体制を整えています。

また、週に1回、外科、放射線科、病理の医師たちと一緒に合同カンファレンスを行い、悪性疾患等の手術が必要な患者さんの治療方針を決めています。

昨年は内視鏡室の改修が行われ、光源も2台から3台に増え、最新の機器を用いて、これまでよりも良い環境の中で検査を行うことができるようになりました。

毎週火曜日には名誉院長の室医師にも外来診療を継続していただいています。

これからも大分医療センターの消化器内科をお願いいたします。

国立病院機構QC活動奨励表彰令和元年度グループ最優秀賞

大分医療センター「多職種で行う
退院時リハビリテーション指導」
チーム病棟SNSが九州グループ
最優秀賞に選ばれました。

院長：おめでとうございます。九州で一番ですね。今度は国立病院総合医学会での発表があります。各グループ6施設が集まります、頑張ってください。

大黒：ありがとうございます。頑張ります。

院長：この取組はこれで終わりではありません。ずっと引き継いでもらいたいと思っています。

大黒：チームワークでやってきました。みんなの成果です。これからも努力していきます。



10月17日(木)

取組の熱意をたたえた表彰式及び理事長等役員を囲んだ懇談会にチームを代表して大黒陽蔵作業療法士主任と秋丸貴子看護師が出席しました



九州グループ最優秀賞受賞を祝して、そして国立病院総合医学会での発表に向けて激励の記念撮影



7/24
(水) サマーコンサート
津久見櫛の実少年少女合唱団

津久見櫛の実少年少女合唱団による大分医療センターサマーコンサートは2013年7月20日に始まりました。ステージでの合唱とダンスに加え、患者さんに寄り添って歌う子供たちのコンサートスタイルはこのときからずっと続いているようです。

今回の演奏テーマはディズニーおとぎの世界。「ミッキーマウスマーチ」や「星に願いを」など元気いっぱいの歌とダンスで賑やかに始まり、そして第2部では患者さんと一緒になって「たなばたさま」、「幸せなら手をたたこう」などを歌って踊って、和やかなひととき、患者さんの満面の笑顔が溢れました。

(医療サービス向上推進委員会)



津久見櫛の実少年少女合唱団は、1979年に青少年健全育成を目的に津久見市により設立された合唱団で、今年、大分医療センターと同じく40周年を迎えました。

毎年
恒例

大分市消防隊との懇親会を行いました

年に一度の大分市消防隊との懇親会を行いました。院内からは医師やメディカルスタッフの方が多く参加し、飲んで食べて笑って…時に本気で意見交換など大いに盛り上がりました。救急隊員からは受け入れ要請の際、コミュニケーションが取りやすくなったという声を聞いています。双方の顔の見える関係性ができ消防署と病院間の理解に繋がっていることを実感しています。

統括診療部長 中村 雄介

外来師長 今井 友紀子(現 訪問看護ステーション管理者)

外来副看護師長 高橋 知子



7/17
(火)

暑気払い the bridge

今年の暑気払いは、ブリッジ・ビアテラス2019。灼熱のガーデンは敬遠して、ホールで優美にジョッキやグラスで乾杯♪

(レクリエーション委員会)



8/17
(土)

大在地区納涼盆踊り大会

昨年の夏、もり上げ隊の活躍で始まった大在地区の夏祭り参加。今夏はレクリエーション委員会が引き継ぎました。

盆踊り大会は「大在地区ふるさとづくり運動推進協議会」の企画により、大分医療センターの隣にある大在公園グラウンドで開催されます。参加団体は27団体、人数は800人を超えたようです。

踊りは3つ。このうち2つは鶴崎踊りで、優雅に踊る「猿丸太夫」は初心者には難しいのですが、囃子方保存会の先生方による指導のもとに練習を重ねて挑戦しました。「左衛門」はテンポ良く、軽快なリズムで踊ることができました。

大在音頭は大在地区の盆踊りなのですが、実は2種類、古くから伝えられているものと、新

しくアレンジしたものがあられるようです。この日の踊りがどちらだったのかは定かではありませんが。

昨年は大分医療センター職員50名の大所帯での参加でしたが、今年は20名足らずとなりました。来年は「もっともり上げ隊」と思いますので、ぜひみなさん参加してください。(レクリエーション委員会)



新任挨拶



第二外科部長 矢田 一宏
(やだ かずひろ)

10月に着任しました。別府市出身です。専門は消化器外科、特に肝胆膵外科領域です。よろしくお願いします。

人事異動

退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
退職	1. 6. 30	医療社会事業専門員	岩本真理子	
退職	1. 7. 31	泌尿器科医師	甲斐 友喜	
退職	1. 7. 31	1階病棟看護師	中山 綾華	
退職	1. 9. 20	栄養士	清永 康平	
退職	1. 9. 30	外科部長	田原光一郎	

採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
採用	1. 8. 1	泌尿器科医師	高橋 剛	
採用	1. 8. 1	医師事務補助員	江川 久美	
採用	1. 9. 2	手術室業務技術員	岡野 京子	
採用	1. 9. 2	栄養管理室事務助手	志賀 彩奈	
採用	1.10. 1	第二外科部長	矢田 一宏	
採用	1.10. 1	スキャンセンター事務助手	藤本真紀子	
採用	1.11. 1	管理課業務技術員	中家 昭広	

基本理念

「愛の心・手」で
病める人々に寄りそう医療

基本方針

- 一 365日24時間断らない診療を目指します
- 一 大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
- 一 大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
- 一 垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
- 一 地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
- 一 安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

大分医療センターのロゴマークについて



全体のコンセプト

Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。
これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

- 「緑と赤」… 昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。
「青」…… 大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。
「黒」…… 地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。

編集後記

創立40周年記念祝賀会の準備で古い記録や写真を探してみた。40年の年月の中で移りゆくもの、変わらないものさまざまあるが、何よりも病院内外の大勢の人たちが関わり、大分医療センターを支えてこられたことに改めて感動を覚えた。現在の大分医療センターがあるのは先輩達のそれぞれの狭間での智慧と汗のおかげであろう。

表紙の写真はコスモスの向こうに列車が走っている。左右どちらに向かっているのか。いずれにせよ軌跡があり前進していることに変わりはない。

時には過去をふり振り返り先人の業績に敬意を表し、そしてこれから先に歩いていく人たちに繋いでいきたい。

(編集委員)



表紙の写真や大分医療センターのなつかしい写真を募集します。
ぜひ編集委員へご提供ください！

編集委員

委員長 奈須 伸吉
委員 山下 勉
南利 朱美
佐藤 剛

園田 美幸
市原 直美

渋谷 充
姫野 里美

古川知香子
國分 克典

今村 健二
亀之園照彦

有働 舞衣
生野 充章

梅木 祐
徳久 亮

外来診察医担当表

【令和元年10月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00
 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。
 (総合支援センター) ☎ 097-593-1112 fax 097-528-9651

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に総合支援センター(地域医療連携部門)へご連絡ください。

診療科 曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科	安東 理恵	嶋崎 貴信	嶋崎 貴信 安東 理恵	嶋崎 貴信 安東 理恵	嶋崎 貴信 安東 理恵
腎臓内科			青木 宏平(予約制)		
膠原病内科			安倍いとみ(予約制)		
消化器内科 (肝センター)	大塚雄一郎 山下 勉 草津 工喜	豊田 亮 室 豊吉 山下 勉 大塚雄一郎(~10:00)	福田 春菜 山下 勉 水内 梨絵	草津 工喜 山下 勉 福田 春菜	水内 梨絵 大塚雄一郎 豊田 亮
工 科	福田 春菜	水内(~10:00)/平江	草津 工喜	有川 淳子	遠藤 美月
循環器内科	有川 雅也 和田 雅登	有川 雅也 植村 徹也	吉村誠一郎 植村 徹也	吉村誠一郎 和田 雅登	有川 雅也 和田 雅登
呼吸器内科 (呼吸器センター)	一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治 城 幸督	一宮 朋来 中野 哲治	中野 哲治 山末 まり 城 幸督	一宮 朋来 吉川 裕喜
腫瘍内科				西川 和男 *受付時間8:30~11:00 診察時間8:30~	
外科	梶島 章 梅田 健二	穴井 秀明	矢田 一宏 梶島 章	梅田 健二 是久翔太郎	矢田 一宏 渡邊 公紀
乳腺外科	武内 秀也*	*第1・第3月曜日 受付時間13:30~15:30 診察時間13:30~16:30のみ			
呼吸器外科	(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科	田畑 知法 久保田悠太	田畑 知法 久保田悠太	(手術日)	田畑 知法 久保田悠太	金曜新患受付10時まで 田畑 知法 久保田悠太
泌尿器科	午前	午前(10時まで)	午前	午前(10時まで)	午前
	住野 泰弘 奈須 伸吉 中島 駿佑	高橋 剛(新患) 住野 泰弘(新患) 中島 駿佑(新患)	高橋 剛 住野 泰弘 中島 駿佑	住野 泰弘(新患) 高橋 剛(新患) 中島 駿佑(新患)	高橋 剛 奈須 伸吉 中島 駿佑
	紹介は「外来担当医」宛て				
	午後(予約のみ) 各医師で分担				
婦人科	岡田さおり	岡田さおり	岡本真実子	岡田さおり	岡本真実子
			西田 欣広 *受付時間14:00~16:30 診察時間14:00~17:00		
放射線科	中村 雄介	岸川 浩尚(午前) 本村 有史(午後)	中村 雄介	岸川 浩尚 本村 有史(午後)	中村 雄介
内視鏡 (胃腸センター)	豊田 亮 水内 梨絵 平江 麻衣	大塚雄一郎(10:00~) 福田 春菜 水内 梨絵 草津 工喜	豊田 亮 大塚雄一郎 平江 麻衣	豊田 亮 大塚雄一郎 水内 梨絵 平江 麻衣	山下 勉 福田 春菜 平江 麻衣 草津 工喜
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 な場合の担当科	消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線711)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線739)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人
国立病院機構

大分医療センター

<https://oita.hosp.go.jp>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 総合支援センター直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651